

# 本庄児玉地域の新型コロナ ウイルス感染症の現状について

配布資料

# きょうのお話

- 1 感染症について
- 2 新型コロナウイルスについて
- 3 本庄保健所管内の現状と保健所の対応について
- 4 まとめ～これからの対策について

# 感染症

- 感染症とは、病原体(=病気を起こす小さな生物)が体に侵入して、症状が出る病気

- 病原体の種類

細菌

結核

ウイルス

インフルエンザ、コロナウイルス

真菌

白癬(水虫)

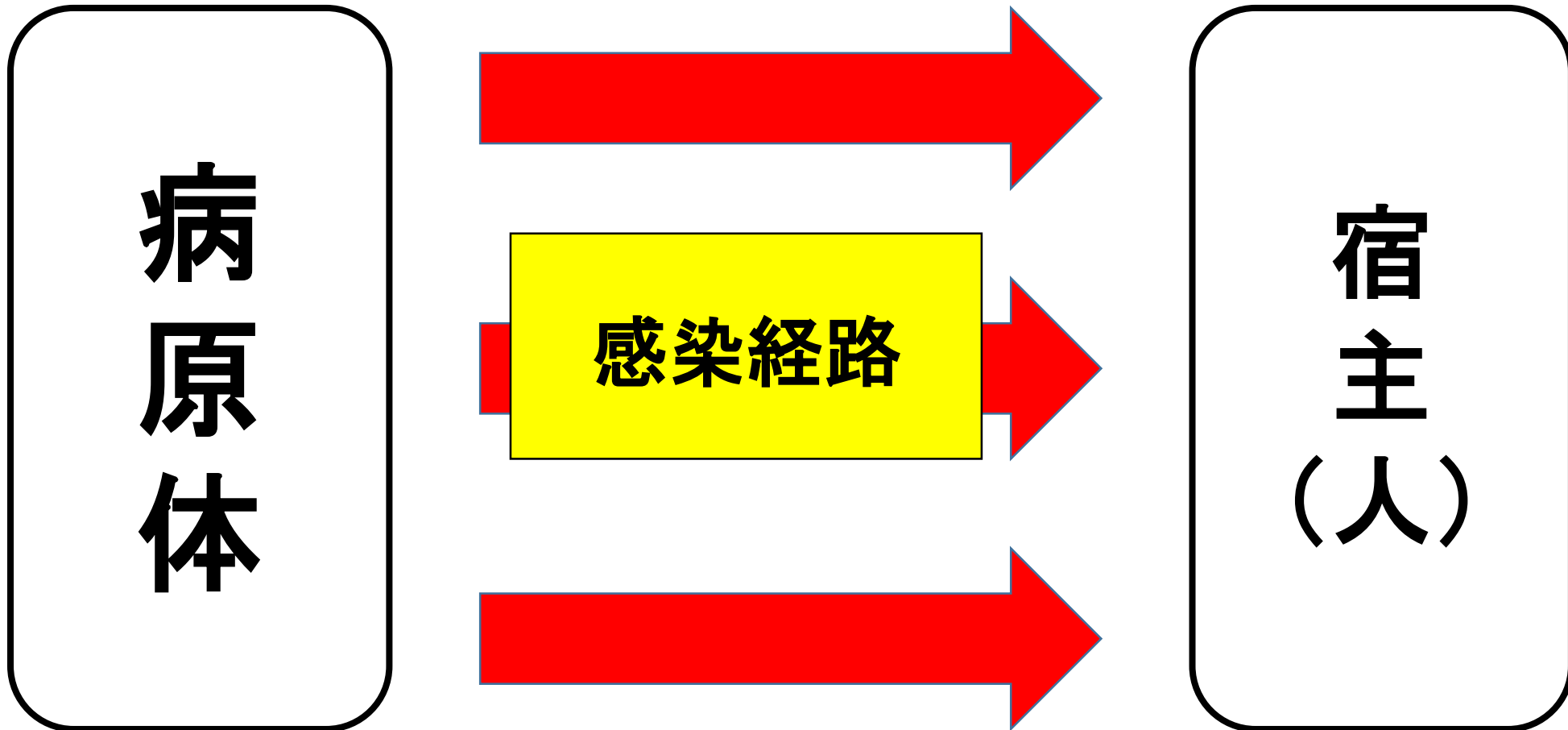
原虫

クリプトスポリジウム

寄生虫

アニサキス

# 感染症が起きるまで(感染症3つの要素)



# 感染経路

## 接触感染



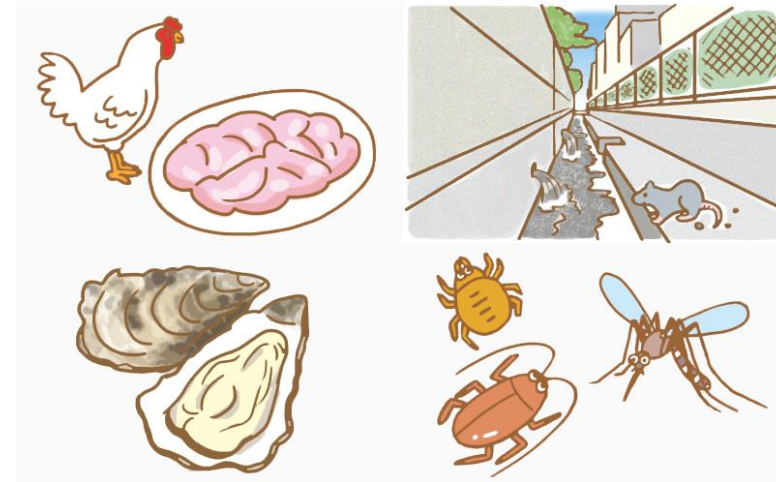
## 飛沫感染



## 空気感染



## 媒介物感染



# ◆新型コロナウイルス感染症（COVID-19）

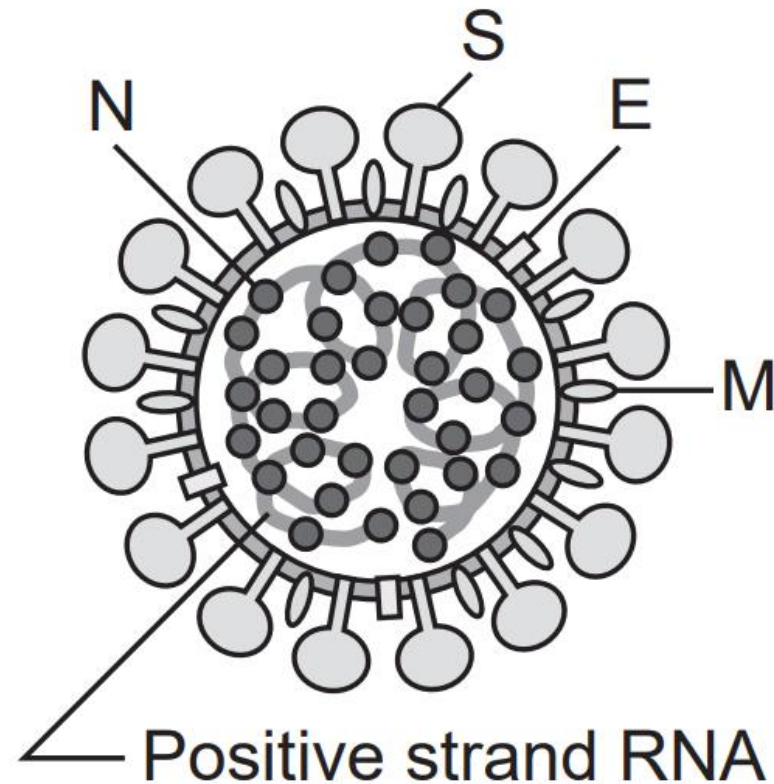
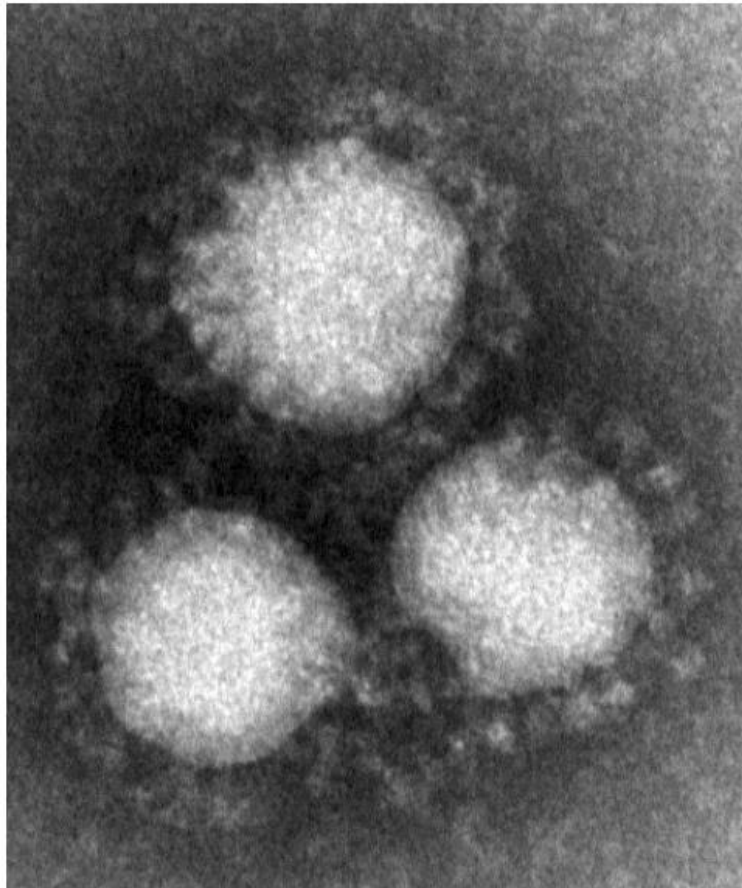
（国立感染症研究所HPより）

新型コロナウイルス感染症は、2019年12月、中華人民共和国湖北省武汉市において確認された。世界保健機関（WHO）は、2020年1月30日、新型コロナウイルス感染症について、「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態（PHEIC）」を宣言した。その後、世界的な感染拡大の状況、重症度等から3月11日新型コロナウイルス感染症をパンデミック（世界的な大流行）とみなせると表明した。

わが国では2020年2月1日に新型コロナウイルス感染症が指定感染症となった

# 新型コロナウイルスCOVID-19(国立感染症研究所HP)

電子顕微鏡で観察されるコロナウイルスは、直径約100nmの球形で、表面には突起が見られる。形態が王冠“crown”に似ていることからギリシャ語で王冠を意味する“corona”という名前が付けられた。



発症した日の  
**2日前**

## 「濃厚接触者」の新しい定義

「感染するかもしれない期間」に次の条件で接触

距離が1m以内

マスクなし

15分以上会話

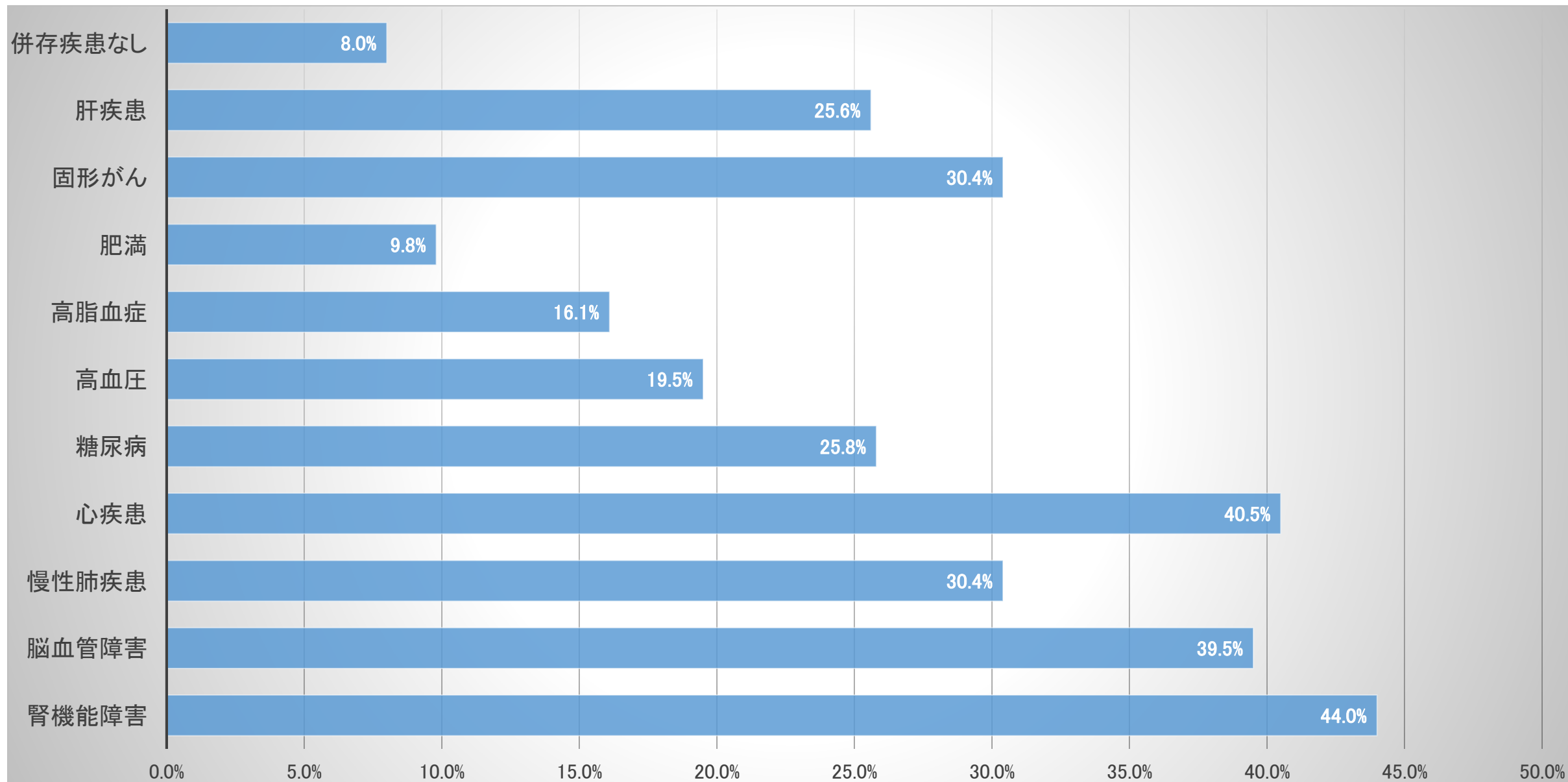
制作: 新型コロナウイルスに関する専門家有志の会



# 国立国際医療研究センター 6,000人調査(9/30)

- 9月初頭まで、全国345医療機関に入院した患者6,070人の経過
- 6月以降の感染拡大時に入院した患者\*の死亡率 **10.1%**
  - \*入院時重症で、酸素吸入・人工呼吸器が必要なケース
- 第一波 19.4%・・・約半分
- 6月以降 発症→入院に要した日数 5.1日  
(第一波より2.5日短縮)
- 早期治療に結びついている

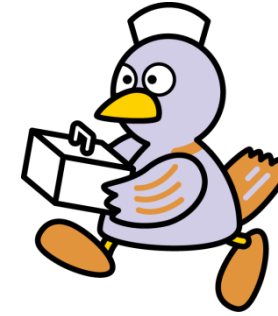
# 入院時重症だった患者の持病と死亡率



# 検査でわかること

	意義	検体	長所	短所
PCR検査	今感染しているかどうかを判定	鼻咽頭拭い液 喀痰液 唾液	感度が高い	結果までに時間がかかる (約6時間)
抗原検査 キット		鼻咽頭拭い液	短時間(30分)で判定可能	感度が低い
抗体検査	過去の感染の有無を判定	血液	感染症流行の全体像を把握できる	偽陽性が起こり得る

# 保健所はこんなところです



所長

副所長

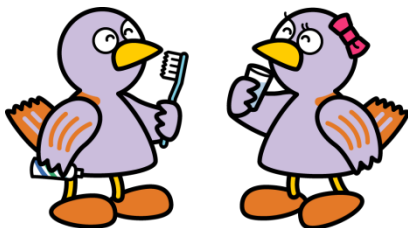
総務・地域  
保健推進担当

保健師

管理栄養士

精神保健  
福祉士

免許  
統計 など



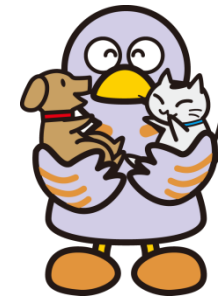
保健予防  
推進担当

結核・感染症  
母子保健・難病  
精神保健  
歯科保健

薬剤師

獣医師

動物愛護職



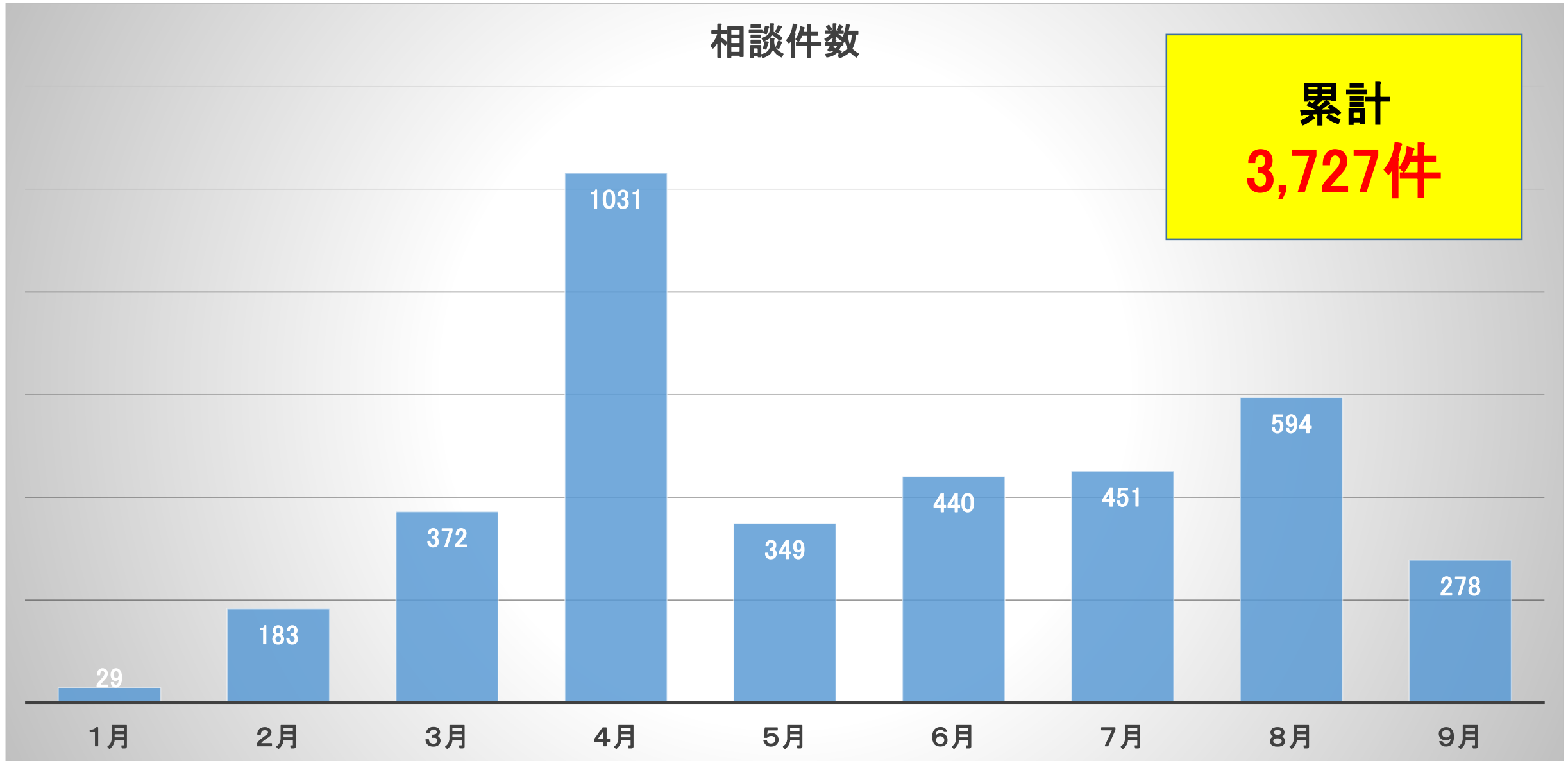
生活衛生  
薬事担当

食品営業許可  
施設監視  
環境衛生  
薬務  
狂犬病予防

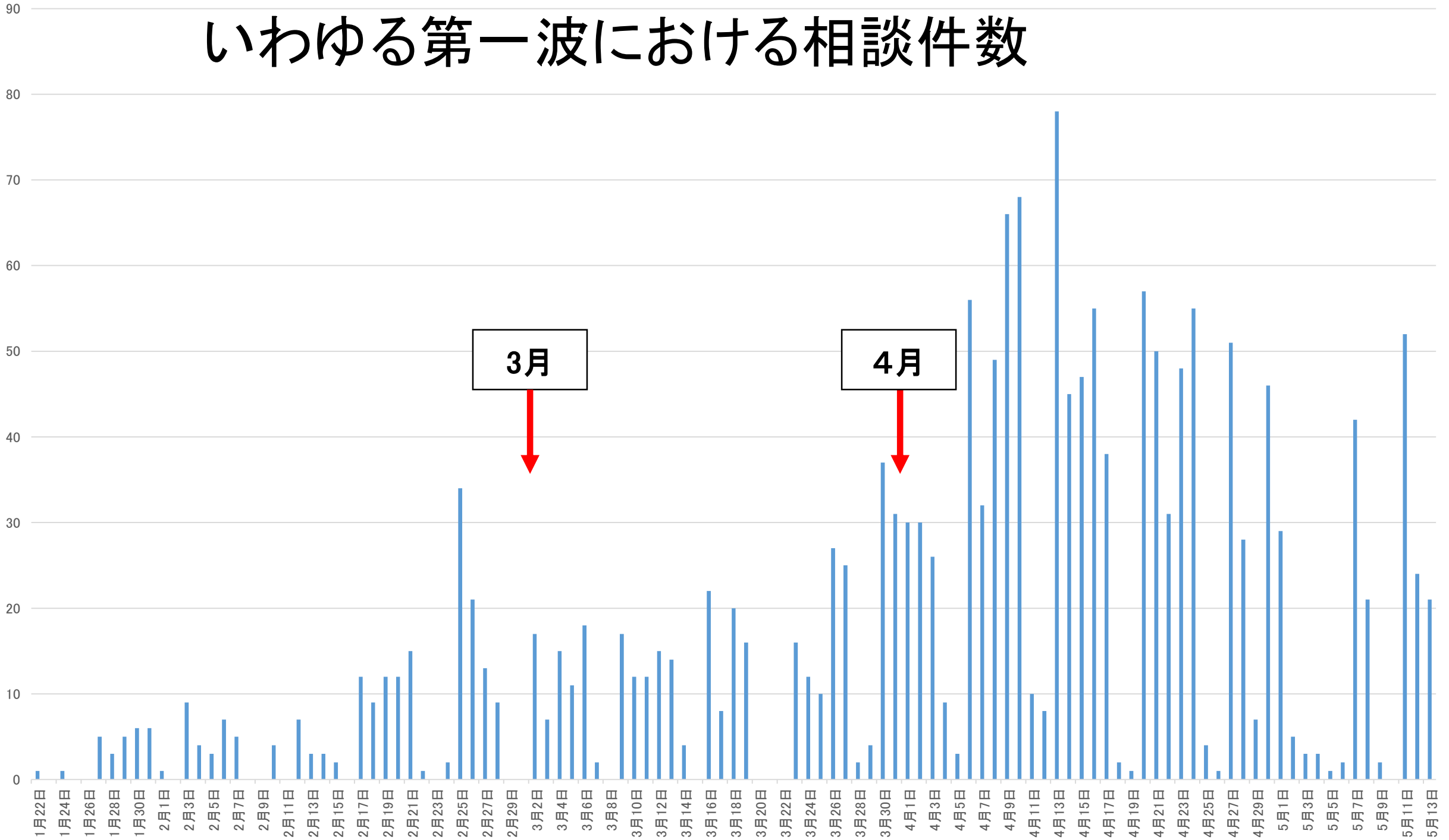
# 新型コロナウイルス感染症に関する相談状況

相談件数

累計  
3,727件



# いわゆる第一波における相談件数



# キーワードは「Remind」

- 3つの咳エチケット
- 接触感染に注意
- 手洗いのすすめ～5つのタイミング

# 埼玉県LINEコロナお知らせシステムの概要

## 1 事業者

- ・登録手続
- ・QRコード掲示

施設



店舗




イベント



①情報入力・登録



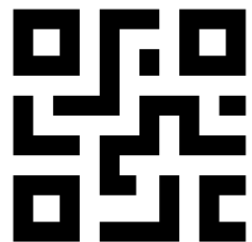
②QRコード発行 



埼玉県



③入口等にQRコードを掲示



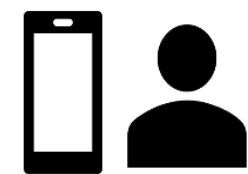
④QRコード読み取り



⑤読み取り完了メッセージ



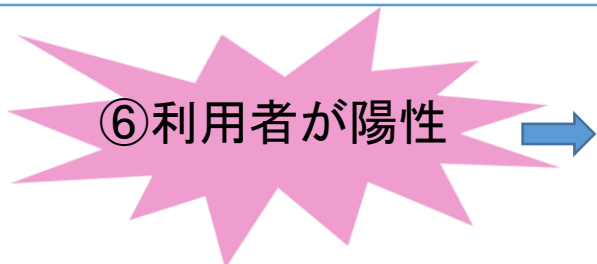
利用者



## 3 埼玉県

- ・メッセージ送信

⑥利用者が陽性



埼玉県



⑦通知



濃厚接触した  
可能性のある人



⑧連絡



相談窓口





# 保健所の「窓」からみえるもの

- 感染症、結核、精神保健…
- 母子保健、難病・小児慢性疾患…
- いじめ、児童虐待…



社会のさまざまな「顔」が見える

恩師の言葉「公衆衛生はきれいごとではない」

人々の生の営みに寄り添い、励まし、支える

# 今回のCOVID-19対応を通じて 感じたこと

## Remind

マスク 手洗いの励行 3つの密を避ける

## One for all, All for one

一人はみんなのために みんなは一人のために

## ピンチをチャンスに

私たちの生き方を見直す

意識や行動も「新しい生活様式」へギアチェンジ!!

# ご清聴ありがとうございました



ウイルスが嫌うのは  
「人のやさしさ」です。

人へのやさしさが  
ウイルスをやっつけます。

川崎市健康安全研究所長 岡部信彦先生